

おもしろ算数 128 (小6年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してもらって使ってね!!)

小学校6年生の みなさん、こんにちは。

おもしろ算数 128 は、「^{ねんれい}年齢」の問題です。



【問題】

老人がいました。その老人は、いまだかつて自分の年齢を言ったことがありません。そこで、ちょくせつ話を聞いてみると、

2
—
1

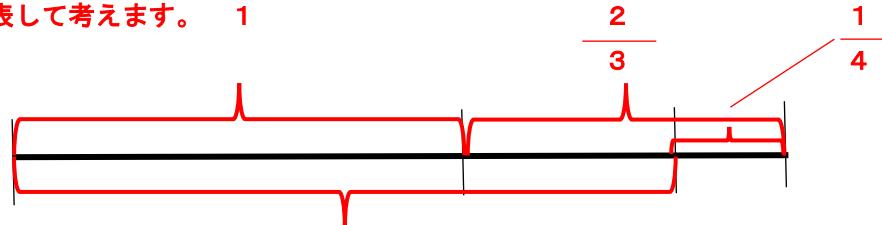
「^{ねんれい}年齢の数に、その 3 を加え、^{ねんれい}年齢の数の 4 を引くと、
136歳になると話されました。」

では、この老人の年齢は何歳でしょうか。

【自分の考え方】

答え. 老人の年齢は、96歳です。

はじめに、線分図に表して考えます。 1



136歳

つぎに、手がかりは、136歳になります。

上の線分図より、 $1 + \frac{2}{3} - \frac{1}{4} = 136$ になります。

$$\text{計算すると, } \frac{12 + 8 - 3}{12} = 136$$

$$\frac{17}{12} = 136$$

$$\square = 136 \times \frac{12}{17}$$

$$= 96$$

だから、答え. 老人の年齢は、96歳になります。